

2018年新春メッセージ

日本教職員組合 中央執行委員長

泉 雄一郎

岩手県高等学校教職員組合の皆様、あけましておめでとうございます。

日本国憲法施行70年の年、「自衛隊の明記」「緊急事態対応」など「初の憲法改正を目指す」と公約した政権が継続することとなりました。先の大戦を経済封鎖打開のための自衛戦争だとする勢力に憲法を委ねるわけにはいきません。

日本は、戦後、日本国憲法をよりどころにして、平和を維持し、経済的發展をとげてきました。今年も、立憲主義と民主主義をより発展させ、憲法の理念の実現をめざす歩みを続けるのか、平和主義、国際協調主義の道を踏みはずしていくのか、正念場の年になります。

すべての子どもたちに平和で民主的な社会を引き継ぐため、組織の拡大・強化をはかりながら、未来につなげる運動を強めてまいりましょう。



子どもたちが輝く未来のために

参議院議員

那谷屋 正義

昨年の衆院総選挙では、民進党の分裂で残念な結果となり、心からお詫びを申し上げます。今年も野党再編等をどう構築するかが大きな課題となります。

子どもたちの健やかな学びを保障するための条件整備、特に教職員の多忙化解消、子どもの貧困対策を強化するため、皆さまの声をしっかりと反映できるよう全力を尽くします。

誰もが等しく展望を持ち、個々の違いを認め合い、支え合うことのできる国づくりをめざし、子どもたちのための教育改革に向けて邁進します。共に築き上げていきましょう。



「充実した一年を！」

岩手県議会議員

千葉 進

新年、明けましておめでとうございます。2018年もよろしくお願ひいたします。

また、昨年は高教組・高現組の皆様にご大変お世話になりました。改めて御礼申し上げます。

早いもので、県議会に送り出していただき2年4ヶ月が経ち、議員任期も折り返しを過ぎてしまいました。この間、議会では教育課題を中心に2016年7月、17年の3月・12月と3回一般質問に立って当局を追求し、ある程度の前進的な回答を引き出し、中学校2・3年生への35人学級導入など一定の成果も収めることができました。

さらに、常任委員会や予算・決算特別委員会等では林業等の一次産業や県南地域への医師配属等について質問し、それぞれ実現させることができました。

また、所属している商工文教常任委員会では昨年の9月から副委員長となり、県教委との情報交換により教育課題解決の緒となるよう努めていきたいと思っております。

県議となり折り返しも過ぎましたので、今年もより一層充実した一年にしようと思っております。そのためにも今年こそは全分会を訪問させていただき、多くの組合員の現状を確認させていただき、その実態を県当局に生の声として報告するとともに、課題解決に向けてとりくんでいく所存でございます。

学校現場での働き方改革を進め、教育諸課題の解決に努めるとともに、平和憲法と民主主義、生活する権利を守り、安心して働き、結婚し、子どもを産むことができる地域づくりをする中で、空き家対策、商店街の活性化、農業振興なども進め、さらには高齢者の生活向上と健康で明るい老後保障対策を進めていきたいと思っております。

今後とも、反自民勢力の結集により憲法改悪阻止・安保法廃棄をめざし、ともに闘う決意を申しあげ、高教組のさらなる発展、組合員の皆様のご健康とご多幸をお祈り申しあげ、年頭にあたってのご挨拶とさせていただきます。



2017年12月6日に
県議会一般質問
する千葉進県議